

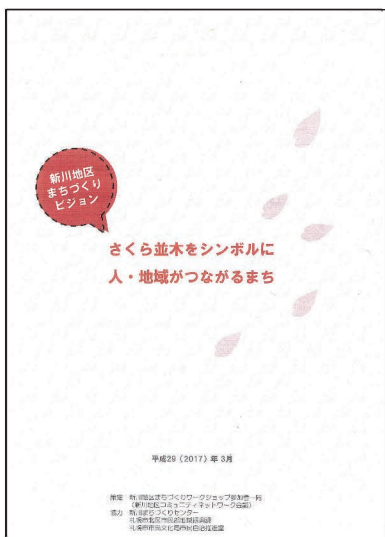
## さくら並木を生かしたまちづくりの取り組み

新川さくら並木連合町内会 会長 佐久間 五十也 広報部長 坂田 康弘

新川さくら並木連合町内会では、新川通沿いのさくら並木を地域のシンボルとし、さくら並木冠事業（さくら並木の名称を付して実施する事業）を始めとして様々なまちづくりの取り組みを行っております。また、新川地区の町内会をはじめ、地区の各種団体で構成する「新川地区コミュニティネットワーク会議（Cネット会議）」と協力して、以下の取り組みも行っております。

### 【新川地区まちづくりビジョンの策定】

平成 28 年度には、札幌市（市民文化局市民自治推進室、北区市民部地域振興課、新川まちづくりセンター）と株式会社 K I T A B A の支援を得て C ネット会議を開催



し、新川地区の現状・将来像・今後の取り組みなどを話し合うワークショップを3回にわたって行い、最終的に平成29年3月に「さくら並木をシンボルに人・地域がつながるまち～新川地区まちづくりビジョン～」を策定いたしました。

これは、新川地区のまちづくりを担うCネット会議のメンバーが、新川地区の魅力や現状の課題を認識・共有し、10年後の理想の将来像「こんなまちに住みたい！」を実現するための取り組みや活動をまとめたものです。

具体的には、目指す将来像を「さくら並木をシンボルに人・地域がつながるまち」として掲げ、それを実現するための4つの方針「地区の資源を

大切にし、地域の魅力に磨きをかけるまちづくり」「子どもからシニアまで、様々な世代が集えるまちづくり」「子どもたちが地域に愛着を持てるまちづくり」「安全で安心して暮らすことのできるまちづくり」と、それぞれの方針に対する新たな活動・事業のアイデアが挙げられ、実施に向けて取り組み始めております。

### 【さくら並木植樹 20 周年（新川夜ざくら）】

前述のワークショップで挙げたアイデアのひとつが「新川夜ざくら」でした。新川の堤防（新川通）沿いには、先人たちが桜並木を実現させるために苦勞して桜の若木を植樹しました。それから年月を経て平成30年で20周年を迎えました。それを記念した事業として、同年5月6日から8日までの3日間、北24条西19丁目ですくら並木をライトアップした「新川夜ざくら」を実施しました。

実施の約一か月以上前から有志を募って実行委員会を組織し準備を進めました。また、実施区間は交通量が多く、桜の季節には違法駐車車の車も散見されることから、交通安全・防犯関係団体の協力も得ての実施になりました。同年は桜の開花が例年より一週間ほど早く、実施時期には満開を過ぎ小雨が降る肌寒い3日間でしたが、LED照明に照らされた桜はとても綺麗で見応えがありま



## ◆さくら並木を生かしたまちづくりの取り組み

した。地域住民をはじめ、鑑賞に訪れた皆さんにも大変好評を博し成功裏に終えた事業となりました。単年度の事業としてではなく、恒例事業にする取り組みを始めております。

### 【新川夢の桜並木事業 ～先人たちの夢を実現～】

「新川夜ざくら」の実施を含めて、さくら並木の植樹以降続けているさくら並木冠事業である「クリーン作戦」「音楽祭」「ウオーキング大会」の実施、地区小学校へのさくら並木に関する出前授業の実施など、諸々の取り組みについて、平成30年度の国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞（一般部門）」に応募したところ、全国から選定された一般部門20件の内、北海道内3件の一つに選定されました。

この表彰に恥じない活動を継続していくため、今後も様々なアイデアを生かした取り組みを行っていきたいと考えております。



### 【新川地区紹介パンフレット・新川地区町内会加入促進パンフレットの作成協力】

新川地区には札幌新川高等学校、札幌国際情報

高等学校という2校の高校があります。これらの高校では地区内外から通う生徒が学んでおります。しかし、新川地区についての理解・興味はあまりないというのが現状だと思われまます。そこで、平成29年度に、そうした生徒向けに新川まちづくりセンターが企画して「新川ってどんなまち？」という新川地区を紹介するパンフレットを作成することになりました。各町内会の有識者からなる編集会議を開いて盛り込む内容の検討を重ねた結果、新川地区の成り立ちや地区内の町内会や連合町内会の活動内容などを簡潔に表現したA4見開き4ページのパンフレットが完成しました。このパンフレットは各高校を通じ、生徒に配布していただきました。

このパンフレットは前述のとおり当初は高校生向けに作成したのですが、各町内会からの「会員の地区の理解に役立てたい」との声を受け、急ぎ増刷をして各町内会への配布も行いました。



平成30年度には、更にその発展形として、新川地区への転入者や町内会未加入世帯などの町内会への加入促進に役立てようと、新川まちづくりセンターを中心に新たな編集委員による編集会議を立ち上げました。町内会活動への理解や近所同士のつながりの大切さに重点を置いた内容のパンフレットを作成しております。地区内の各世帯に町内会活動への理解を深めていただく資料として活用していきたいと思ひます。

#### ○お問い合わせ

新川まちづくりセンター内

新川さくら並木連合町内会

TEL. 011-762-2604

Eメール shinkawa@io.ocn.ne.jp